

科目名	財務管理論A Financial Management A																																			
科目担当者	本田 信雄 HONDA Nobuo																																			
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義	開講学期 前期																														
履修学部・学科【区分】 他学部他学科履修	経営学部・経営学科【専門教育科目 専門科目】 他学部他学科履修×			ディプロマポリシーとの関連		(2)(4)																														
授業の概要	<p>本講義では、財務管理論の主領域である「企業財務論」、「投資理論」、「資本市場理論」に関する内容を取り扱う。具体的な内容としては、企業の財務意思決定、資本予算、資本コストと資本構成、モジリアーニ＝ミラー理論、配当政策、ポートフォリオ理論、資本資産評価モデル、および効率市場仮説等がある。</p> <p>財務管理論 A では、上記のうち、主に、企業の財務意思決定、ポートフォリオ理論、資本市場理論、および効率市場仮説に関する内容を取り扱う。</p>																																			
授業の到達目標	<p>①企業財務に関する諸理論およびその意義について理解する。      ②投資に関する諸理論およびその意義について理解する。      ③資本市場に関する諸理論およびその意義について理解する。</p>																																			
授業計画・内容	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>財務管理の基礎(1)－財務管理論とは、企業の財務意思決定</td></tr> <tr><td>2</td><td>財務管理の基礎(2)－財務管理の基本概念</td></tr> <tr><td>3</td><td>財務管理の基礎(3)－投資のリターンとリスク</td></tr> <tr><td>4</td><td>ポートフォリオ理論(1)－ポートフォリオとは、分散投資の効果</td></tr> <tr><td>5</td><td>ポートフォリオ理論(2)－期待値・標準偏差分析</td></tr> <tr><td>6</td><td>ポートフォリオ理論(3)－相関係数と投資比率、効率的フロンティア、最適ポートフォリオ</td></tr> <tr><td>7</td><td>ポートフォリオ理論(4)－マーコビッツのポートフォリオ選択論、トービンの分離定理</td></tr> <tr><td>8</td><td>資本市場理論(1)－ポートフォリオ理論と資本市場理論</td></tr> <tr><td>9</td><td>資本市場理論(2)－シャープ理論(ベータの概念と資本資産評価モデル)</td></tr> <tr><td>10</td><td>効率市場仮説(1)－効率市場とは、効率市場仮説</td></tr> <tr><td>11</td><td>効率市場仮説(2)－効率市場仮説とその検定例①(ウィーク型仮説に関する検定例)</td></tr> <tr><td>12</td><td>効率市場仮説(3)－効率市場仮説とその検定例②(セミストロング型仮説とストロング型仮説に関する検定例)</td></tr> <tr><td>13</td><td>効率市場仮説(4)－市場アノマリーの存在とその継続性</td></tr> <tr><td>14</td><td>新しい投資理論の展開</td></tr> <tr><td>15</td><td>まとめ</td></tr> </table>						1	財務管理の基礎(1)－財務管理論とは、企業の財務意思決定	2	財務管理の基礎(2)－財務管理の基本概念	3	財務管理の基礎(3)－投資のリターンとリスク	4	ポートフォリオ理論(1)－ポートフォリオとは、分散投資の効果	5	ポートフォリオ理論(2)－期待値・標準偏差分析	6	ポートフォリオ理論(3)－相関係数と投資比率、効率的フロンティア、最適ポートフォリオ	7	ポートフォリオ理論(4)－マーコビッツのポートフォリオ選択論、トービンの分離定理	8	資本市場理論(1)－ポートフォリオ理論と資本市場理論	9	資本市場理論(2)－シャープ理論(ベータの概念と資本資産評価モデル)	10	効率市場仮説(1)－効率市場とは、効率市場仮説	11	効率市場仮説(2)－効率市場仮説とその検定例①(ウィーク型仮説に関する検定例)	12	効率市場仮説(3)－効率市場仮説とその検定例②(セミストロング型仮説とストロング型仮説に関する検定例)	13	効率市場仮説(4)－市場アノマリーの存在とその継続性	14	新しい投資理論の展開	15	まとめ
1	財務管理の基礎(1)－財務管理論とは、企業の財務意思決定																																			
2	財務管理の基礎(2)－財務管理の基本概念																																			
3	財務管理の基礎(3)－投資のリターンとリスク																																			
4	ポートフォリオ理論(1)－ポートフォリオとは、分散投資の効果																																			
5	ポートフォリオ理論(2)－期待値・標準偏差分析																																			
6	ポートフォリオ理論(3)－相関係数と投資比率、効率的フロンティア、最適ポートフォリオ																																			
7	ポートフォリオ理論(4)－マーコビッツのポートフォリオ選択論、トービンの分離定理																																			
8	資本市場理論(1)－ポートフォリオ理論と資本市場理論																																			
9	資本市場理論(2)－シャープ理論(ベータの概念と資本資産評価モデル)																																			
10	効率市場仮説(1)－効率市場とは、効率市場仮説																																			
11	効率市場仮説(2)－効率市場仮説とその検定例①(ウィーク型仮説に関する検定例)																																			
12	効率市場仮説(3)－効率市場仮説とその検定例②(セミストロング型仮説とストロング型仮説に関する検定例)																																			
13	効率市場仮説(4)－市場アノマリーの存在とその継続性																																			
14	新しい投資理論の展開																																			
15	まとめ																																			
授業外学修 (事前学修)	配布資料に目を通し、専門用語等を調べておく (毎週 2 時間)																																			
授業外学修 (事後学修)	配布資料・講義内容ノートに目を通し復習し、課題実施に備えておく(毎週 2 時間)																																			
成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法		評価比率	到達目標との対応																																
	前期末定期試験(またはレポート) 講義時の課題(レポートまたは小テストを計 6 回)		50% 50%	(1)(2)(3) (1)(2)(3)																																
成績評価基準	<p>秀：(評点 90 点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合      優：(評点 80 点～89 点) 到達目標を高い水準で達成している場合      良：(評点 70 点～79 点) 到達目標を一定の水準で達成している場合      可：(評点 60 点～69 点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合      不可：(評点 60 点未満) 到達目標に達していない場合</p>																																			
教科書	必要に応じて資料を配布する																																			
参考文献	なし																																			
その他																																				